

YOTSUBA の 風

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第2号 令和5年4月12日発行



令和5年度がスタート ～始業式・入学式～

4月7日（金）、令和5年度がスタートしました。

始業式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度も放送による始業式を行いました。

また、入学式はCDによる国歌や校歌の静聴などの感染防止対策をとりながらも、マスクの着用は個人の判断として実施しました。

いずれも、保護者の皆様、生徒のみなさんにご不便をおかけする中で、ご理解とご協力のもと無事終了することができました。ありがとうございました。そして、1年間、よろしくお願いいたします。

[新入生代表あいさつ]



うらかな春の日差しが心地よい季節になった今日、私たち127名は四ツ葉学園中等教育学校の入学行きを迎えることができました。本日私たち新入生のためにこのような素晴らしい式を開いていただき、誠にありがとうございます。

私自身は、学校説明会で様々な学校行事を知り、これからの時代に必要なことを得られる貴重な体験だと強く興味を持ちました。それでも、私たちの胸の中は、今までに比べ、勉強内容が難しくなったり、定期テストがあったりと不安を抱えています。しかし、それ以上に、仲間との新しい出会いや学校行事などに対して、期待や喜びを感じています。私も、授業を楽しみながらも、仲間との切磋琢磨しながら、勉強とともに、部活動に力を入れて過ごしていきたいです。1ヶ月前には、ランドセルを背負い、小学校に通っていた私たちは今、この制服を身にまとい、今日を迎えました。両親をはじめ、多くの方に支えられ、この場に建てていることを心から感謝しています。

6年間の学校生活ではたくさんの楽しいことがある反面、つらいことや迷うことがあるかもしれません。しかし、それは自分自身を成長させてくれるものだと考え、仲間と手を取り合い、時には先生方、先輩方、保護者の皆様のお力をお借りしながら、真剣にあきらめずに挑戦していきたいです。

今日から私たちは、四ツ葉学園中等教育学校の生徒としての自覚を持ち、教育理念である、未来・世界にはばたく、高い知性と豊かな道徳性を身に付けた教養人を目指し、自学、自律、共同、共生の4つの目標を胸に、ひとつひとつの行動に責任を持って、有意義な6年間を過ごしていきたいと思います。

私たち新入生は右も左もわからない状態です。どうか、校長先生をはじめ、先生方、先輩方、あたたかくご指導をお願い申し上げます。

令和5年4月7日 新入生代表 一宮 ひばり

ようこそ四ツ葉へ！ ～新入生歓迎会～

入学式の翌日、4月10日（月）には、生徒会主催の「新入生歓迎会」がアリーナAで行われました。生徒会長の歓迎の言葉の後、新入生代表の挨拶、そして2年生から新入生へYTB（Yotsuba Text Book）などの贈呈が行われました。YTBは生徒会本部が作成した手作りの四ツ葉学園のガイドブックです。四ツ葉学園での学校生活全般（登下校、授業やテスト、委員会、SUP、各行事、各部の紹介、校舎探検スタンプラリーなど）が丁寧に解説されており、先輩から新入生に一日も早く学校生活に慣れてほしいという願いと、共に四ツ葉学園を創る仲間として自覚をもってほしいという期待が込められています。新入生と先輩が繋がることができ、すばらしい新入生歓迎会となりました。

